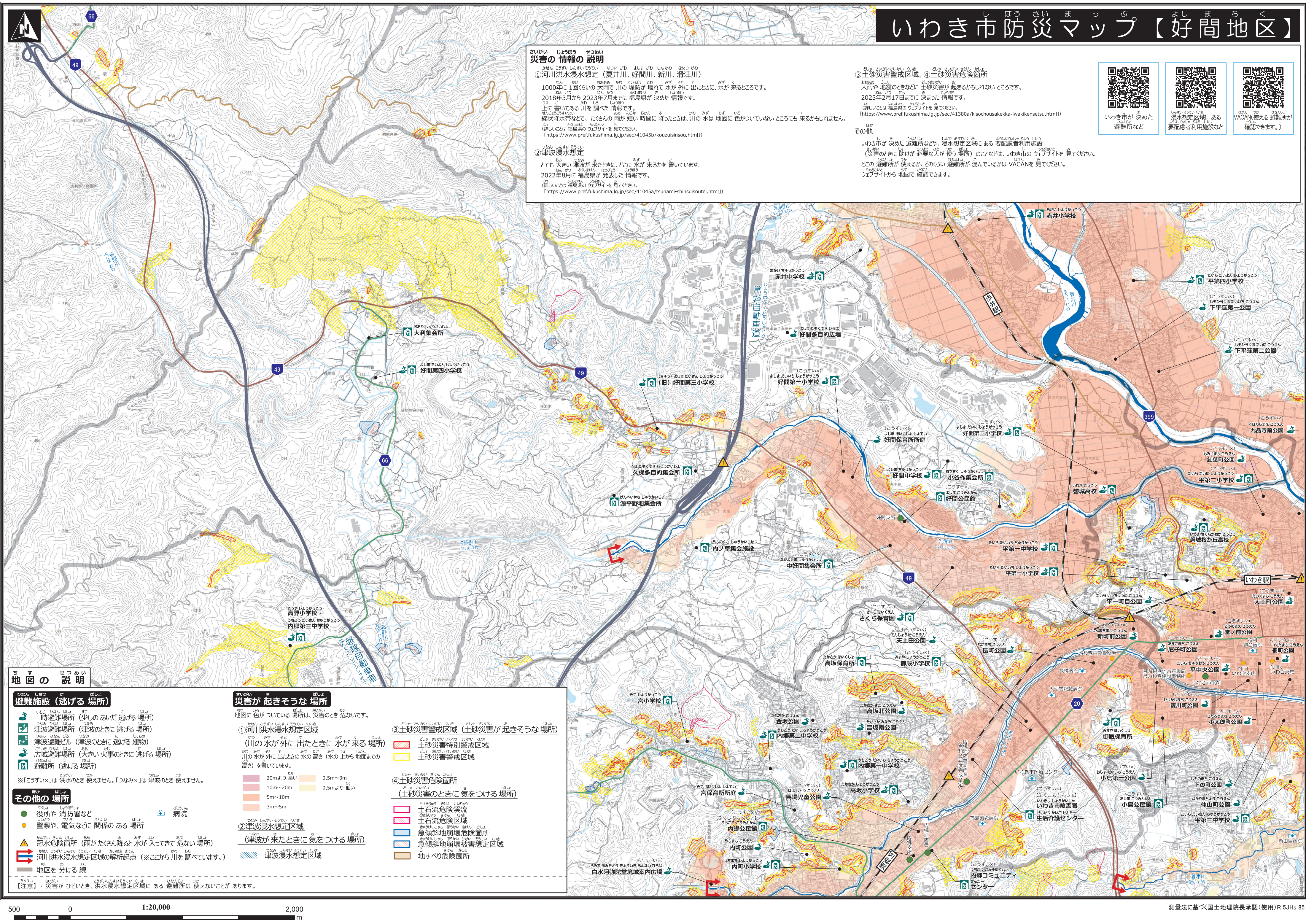




いわき市防災マップ【好間地区】

さいがい しょうほう せつめい 災害の 情報の 説明

①河川洪水浸水想定（夏井川、好間川、新川、滑津川）

1000年に1回くらいの大雨で川の堤防が壊れて水が外に出たときに、水が来るところです。
2018年3月から2023年7月までに福島県が決めた情報です。
上に書いてある川を調べた情報です。
線状降水帯などで、たくさんの雨が短い時間に降ったときは、川の水位は地図に色がついていないところにも来るかもしれません。
（詳しいことは福島県のウェブサイトを見てください。
[https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045b/kouzuisinsou.html]）

②津波浸水想定

とても大きい津波が来たときに、どこに水が来るかを書いています。
2022年8月に福島県が発表した情報です。
（詳しいことは福島県のウェブサイトを見てください。
[https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/tsunami-shinsuisoutei.html]）

③土砂災害警戒区域、④土砂災害危険箇所

大雨や地震のときに、土砂災害が起きるかもしれないところです。
2023年2月17日までに決まった情報です。
（詳しいことは福島県のウェブサイトを見てください。
[https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41380a/kisochousakekka-iwakikensetsu.html]）

その他
いわき市が決めた避難所などや、浸水想定区域にある要配慮者利用施設（災害のときに助けが必要な人が使う場所）のことなどは、いわき市のウェブサイトを見てください。
どの避難所が使えるか、どのくらい避難所が混んでいるかはVACANを見てください。
ウェブサイトから地図で確認できます。

いわき市が決めた
避難所など

浸水想定区域がある
要配慮者利用施設など

VACAN(使える避難所が
確認できます。)

ちず せつめい 地図の 説明

避難施設（逃げる 場所）

- 一時避難場所（少しのあいだ逃げる 場所）
- 津波避難場所（津波のときに逃げる 場所）
- 津波避難ビル（津波のときに逃げる 建物）
- 広域避難場所（大きい火事のために逃げる 場所）
- 避難所（逃げる 場所）

※「こすい」は洪水のとき使えません。「つなみ」は津波のとき使えません。

その他の 場所

- 役所や消防署など
- 警察や、電気などに関係のある 場所
- 冠水危険箇所（雨がたかん降ると水が入ってきて危ない 場所）
- 河川洪水浸水想定区域の解析起点（※ここから川を調べています。）
- 地区を 分ける 線

【注意】・災害がひどいと、洪水浸水想定区域にある避難所は使えないことがあります。

さいがい お ばしよ 災害が 起きそうな 場所

地図に色がついている場所は、災害のとき危ないです。

①河川洪水浸水想定区域

（川の 水が 外に出たときに 水が来る 場所）

川の 水が 外に出たときの 水の 高さ（水の上から地面までの高さ）を書いてます。

20mより 高い	0.5m～3m
10m～20m	0.5mより 低い
5m～10m	
3m～5m	

②津波浸水想定区域

（津波が 来たときに 気をつける 場所）

津波浸水想定区域

どしや さいがい けいしん 土砂災害警戒区域（土砂災害が 起きそうな 場所）

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

④土砂災害危険箇所

（土砂災害のときに 気をつける 場所）

- 土石流危険渓流
- 土石流危険区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 急傾斜地崩壊被害想定区域
- 地すべり危険箇所